

2007 年度 小委員会活動成果報告

(2008 年 2 月 7 日作成)

小委員会名	住宅と都市の間の空間デザイン小委員会	主 査 名：杉山茂一 就任年月：2004 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	建築計画委員会	委員長名：布野修司
設 置 期 間	2004 年 4 月 ~ 2008 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<ul style="list-style-type: none"> ・住宅とマチの関係という視点から、自治体による規制誘導策、ディベロッパーの計画論理における問題点を検討 ・先進的事例の検討を通して、住宅とマチの関係の新たな展開の可能性を探る ・検討の成果を発信する 	
委員構成 (委員名(所属))	委員公募の有無：有 杉山茂一(大阪市大) 徳尾野徹(大阪市大) 森永良丙(千葉大) 横山俊祐(大阪市大) 宇杉和夫(日大) 初見学(理科大) 小浦久子(大阪大) 高田光雄(京都大) 安枝英俊(京都大) 野澤康(工学院大) 山本理(長谷工総合研究所) 田中友章((株)フォルムス) 三谷幸司(三谷設計室) 阿部順子(椋山女学園) 木瀬晴也(U R 都市機構)	
設置 WG (WG 名：目的)	持続型居住 WG：持続型居住に関わる多様な研究・計画・実践事例を収集・評価し、時間・人間・空間をつなぐ新たな計画論についての検討を行う。	
2007 年度予算	343,000 円	ホームページ公開の有無：無 委員会 HP アドレス：無

項 目	自己評価
委員会開催数	3 回
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー・研究会・見学会等)	
大会研究集会	1. 建築学会大会 PD「住宅とマチの関係のデザイン 新たなプログラムの展開を目指して」
対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	1. 設置最終年度にあたり、委員会活動のまとめとして 2007 年度大会において PD を実施。資料頒布し、PD 記録を建築計画委員会ホームページに掲載。
委員会活動の問題点・課題	